

2020年度第7回西日本放送番組審議会

開催年月日 2020年11月10日(火) 14:00~16:00
開催場所 西日本放送岡山本社 3階会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 8名

出席委員の氏名

高嶋克洋	委員長
鈴木森賢史	委員
佃昌道	委員
森下聖史	委員
藤村晶彦	委員
片岡雅子	委員
岡田佳子	委員
山崎達成	委員

社側の出席者

富永久	(取締役総務局長)
中川弘之	(岡山本社中国総支社長)
小野修一	(報道制作局長)
岡野哲士	(報道制作部)

事務局

和家剛	(編成業務部長兼放送審議室長)
香川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)

2020年度第7回番組審議会議事次第

開催日 2020年11月10日(火) 14:00~16:00
場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

〔議 事〕

議事進行 高嶋克洋委員長
社側挨拶 取締役総務局長 富永久

1. 議 題 テレビ番組
『 WHAT' S なにこれ! ? 』
2. 質疑応答
3. 番組種別の報告

〔参考資料〕

- 放送番組の種別の基準
2020年度上期 番組種別放送時間・番組表
2020年度10月 基本番組表
- 視聴者対応 9月
- BPO報告 No. 218
- 民間放送(新聞) 10月14日・10月28日

〔次回開催予定〕

開催日 2020年12月8日(火) 14:00~16:00

場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

TEL 087-826-7241

議 題 『 未 定 』

※詳しくは追ってお知らせ致します。

以上

【2020年第7回議事概要】

今回は、テレビ番組『WHAT'S なにこれ！？』を視聴していただきました。

委員の皆様からは、全体を通してコロナの影響で今は番組の作り方がとても難しいように感じた。テンペの粉末を食べるシーンで「消毒を事前にしています」というテロップが出ていたが、視聴者の方が不愉快に思わないギリギリの線に気を使う番組の作り方も、しばらくは続くと思うし、そのときどきで変わってくると思うが、コロナ禍の中での番組づくりの難しさを感じながら見せていただいた。

・2人が取り上げようとしている題材に関係する人との触れ合いの雰囲気もよく、男性のナレーションも上手で、柔らかな時間が流れていて、30分番組だったが、飽きずに見ることができた。

・SNSでこの番組について検索したところ、検索ヒット数がとても少なかったので、シリーズでやられており、ターゲットが若者中心であれば、もう少しSNSで拡散ができるような、#（ハッシュタグ）なども利用して次は何かなというふうに期待感を沸かせる工夫があるとさらに視聴者が増えるというか、新たな視聴者につながっていくような気がする。

・毎週放送のようだが、できれば深夜ではなく夕方などに情報番組として紹介できればもっと有効ではないかと思った。それから、紹介された店の名前やマップが出ていたが、あれはとてもわかりやすくよかったと思う。

・最後に高校生のアート、矢掛のバンクシーが登場して、この番組が引き締まったような気がする。シリーズなので次も予定されていると思うが、できれば食べ物に偏らずにいろんなことをリサーチしていただくことを要望する。との意見がありました。

制作者からは、内容はロケとスタジオ収録の2本で、珍しいものを探しに行くというコンセプトでロケに行き、後半はネットで噂になっている変わったものを実際にやったり遊んだりしてみるという2部構成になっています。ただ、月に1回だけいろんな市町村を回っていますが、まもなく2年になります。SNS対策は遅れていて、十分ではありません。今回は石井が個人的にSNSが巧で、フォロワーをたくさん持っているので、ロケ前に問い合わせをすると情報が集まってきます。溝手君の話もその情報網から出てきたものです。行き当たりばったりの形でやりたいと思うのですが、なかなか思い通りにならないことがあります。少ないスタッフで朝から晩までのロケになるので、大変な部分はありますが、タレントを使わず、費用がかからないように制作しています。若いアナウンサーを使って楽しく自然に2人が楽しく話をしていくことを心がけている番組なので、その点を皆さんに評価していただいたことはよかったと思います。旨が述べられました。